



MURO
kanamono

COMPANY PROFILE



会社概要 (令和3年12月1日現在)

会社名	室金物 株式会社	
所在地	〒600-8811 京都市下京区中堂寺坊城町 16 番 2 TEL 075-343-5400 (代表) FAX 075-343-5481	
E-mail	info@murokanamono.co.jp	
ホームページ	http://www.murokanamono.co.jp	
創業	文化2年 (1805年)	
設立	昭和45年4月1日	
資本金	1500万円	
代表者名	代表取締役社長 室 公博	
事業内容	総合建築金物製造販売	
会社役員	取締役副会長	室 正博
	代表取締役社長	室 公博
	専務取締役	松本 誠司
	常務取締役	片山 誠
	常務取締役	松村 秀一
従業員数	31名	
取引銀行	三菱東京UFJ銀行 京都中央支店	
一般建設業許可	許可番号	京都府知事許可(般-3)第436号
許可年月日	令和3年8月10日	
建設業種類	鋼構造物工事業 板金工事業 建具工事業	
営業取扱品目	建築現場金物 製作金物 鉄骨工事 ステンレス工事 建具金物 家具金物 インテリア金物 エクステリア金物 装飾金物 サッシ金物 構造金物 サイン工事 茶席金物 社寺(仏閣)金物 和家具金物 和釘・襖引手	

会社沿革

文化 2年	初代室万助、タンス鍛冶(屋号:萬屋)を創業
安政 4年	二代目室万助に継承
慶応 2年	鍛冶職兼販売を始める
明治 17年	三代目室留之助に継承
明治 35年	和式襖建具金物を商う
明治 40年	更に洋家具金物を商う
大正 2年	市内上京区大宮下立売より中京区夷川に移り建築金物販売業を営む
大正 5年	洋金物及び輸入金物を取り扱う
昭和 10年	タンス金物、和洋家具金物、装飾金物、建具金物など取扱商品幅を広げる
昭和 12年	室房吉、四代目として継承
昭和 43年	二条店(鉄骨3階建て)新社屋を建設
昭和 45年	株式会社室金物店と組織変更 事業を拡大して製作金物の部門を設ける
昭和 46年	明治100年老舗表彰を受賞する
昭和 50年	建築現場金物の卸し販売、自社製品開発(ブランド商品) *床より飛び出ない V型レール V型戸車 *身体障害者のためのステンレス製手摺「ムロヘルパー」
昭和 53年	国税局より優良法人の指定を受ける
昭和 57年	京都商工会議所より100年老舗表彰を受ける
昭和 58年	社名を 室金物株式会社に変更する 室輝男、五代目として継承
昭和 59年	室房吉、勲五等瑞宝章叙勲
平成 10年	室房吉著書「和風金物の実際」発行
平成 14年	ホームページ開設
平成 17年	創業200周年
平成 20年	室輝男、黄綬褒章受章
平成 22年	室公博、六代目として継承
平成 27年	室輝男、旭日章受章 社屋を京都市下京区五条丹波口に移転
令和元年	平成27年度京都景観賞 屋外広告物部門 優秀賞受賞 下京税務署より優良申告法人として表敬を受ける

MAP

ごあんない

- アクセス
お車: 京都南IC・京都東IC 約20分
電車: JR丹波口駅より徒歩約1分
バス: 徒歩約3分
京都リサーチパーク前
(京都市バス・京阪京都バス)
五条千本(京都バス)
- フロア案内
1階: 駐車場: お客様駐車台数3台
2階: 店頭販売部・和風金物部
3階: 営業部・仕入部・設計部・総務部
- 営業時間
平日 8:30 ~ 17:30
第3土曜日 8:30 ~ 15:00
- 定休日
日曜、土曜、祝日、年末年始、盆休み
- 住所
〒600-8811
京都市下京区中堂寺坊城町 16 番 2
- 電話
(代表)075-343-5400



ごあいさつ

「あらゆる建築金物ニーズにお応えする」

真心
親切
感謝



代表取締役社長
室 公博

この度は弊社の会社案内をご覧いただき誠にありがとうございます。
 弊社は文化2年(1805年)の創業以来、お客様の声の一つずつにお応えするかたちで建築金物の取り扱い品目を拡充してまいりました。
 お陰様で今日では、ビルやマンション、学校、病院などの建設に使用される建築金物から、現場に応じた製作金物、さまざまな金属工事、そして社寺や数寄屋建築で使用される伝統的な和風金物に至るまで、お客様のあらゆるニーズにワンストップでお応えできる総合建築金物商社として確固たるご評価をいただいております。
 弊社は長い歴史をもつ老舗企業ではありますが、一方で、例えば「バリアフリー」という言葉がまだ世の中では一般化していない頃からトイレ用補助手すりの開発・販売に取り組み、また他社に先駆けてWEBサイトを通じた販売を推進し、今では海外へも金物製品を出荷するなど、進取の精神も持ち合わせております。建物や人々の生活が多様化し絶えず変化中、この歴史と伝統に安住することなく、時代の先端を歩むべく努力を続けていく覚悟でございます。
 弊社の信条は、「真心、親切、感謝」でございます。これからも“金物”を通じて、建物を快適にしたり、暮らしを豊かにしたり、お困りごとを解決したり…、人々の幸せや地域社会に貢献することで、皆様から「京都に、日本に室金物があって良かった。」と言っていただける企業を目指してまいりたいと考えております。

取扱い商品

現場建築金物	既製品取付から製作金物まで、ご要望にご対応します。 ステンレス・スチール・アルミ・真鍮・その他、各種工事
サイン工事	室名札・金属箱文字・ピクトサイン・案内板(フロア図・地図・点字等) 切文字・カッティングシート・電飾看板・装飾フィルム・各種工事
建具金物	建具金物(ドアハンドル・丁番等)・家具金物(ツマミ・フック・スライドレール等)・真鍮製品金具・錠前 エクステリア金物(溝蓋・車止め・ドレイン等)保安用品・消防用品・その他にも、多数取り扱い
和風金物	神社仏閣や土蔵で使用される門金物・銚金具。数寄屋建築で使用する和釘・茶室釘。 和室で使用す襖引手や錠前・和筆筒金具等、幅広く取り扱い。別注作品にもご対応します。

社員紹介

一人では出来ない仕事ここに

#JOB 私の仕事

営業部 2019年入社 石河宏二郎

私の仕事は、あらゆる公共・民間建築物の新築・改修工事において主に、金属製内外装の提案から施工管理まで建築工事に携わる仕事です。
 建築工事は、鉄骨工事や防水工事、建具工事、内装工事、金属工事など多くの工事が数珠つなぎに構成されています。その一部である、金属工事担当のプロフェッショナルとして、商品(モノ)や人を繋ぐ、架け橋となることが私の役割です。
 沢山の人が関わる建築工事は、工期遅延の問題、他業者の前工程の仕上がり具合等、一筋縄ではいかない現場は少なくありません。
 お客様の要望を円滑に進めるためには、情報の整理、現場状況を観察し、工程・工期の確認や相談を通じて、判断できる能力が必要であると、仕事に携わる上で意識しています。
 また、適切な商品提案や、円滑に進めていく上でのアイデアを、社内や協力業者の沢山のひとと一緒に創出して、より良い建物完成を目指して日々仕事に取り組んでいます。
 スキルだけを磨いても、一人では出来ないモノづくり。肌で感じて、人との繋がりを大切に思います。
 今後、スキル向上と共にコミュニケーション力を養ってまいります。



Oneday Schedule ある一日のスケジュール

8:20	10:00	12:00	13:00	18:00	19:00
□	□	□	□	□	□
出社。メールCHECK 現場訪問資料の準備と確認	現場訪問 現場監督と商品仕様の確認。 取付商品の採寸と施工方法確認	昼食	帰社し、受注した商品手配 図面を広げて、見積書作成	翌日の現場納品商品の準備	退社

各部署ご案内

営業部	ビルやマンション、商業施設、学校等の建設現場に建築金物販売や金属工事の施工管理を行う部門です。
販売部	室金物の店舗部門の運営と、主に建具金物の販売を担当しています。
和風金物部	日本建築に使用する伝統的な和風金物を製造販売する部門です。
設計部	CADを用いて製作金物の施工図面等を作成する部門です。
サイン部	装飾サインや屋外広告物等をデザイン・製作する部門です。
工作部	製作金物の加工や取付業務を行う部門です。
仕入部	仕入先(金物メーカー・問屋)への発注業務や、在庫商品の管理業務を行う部門です。
総務部	経理や人事、法務、情報管理など事務全般を担う部門です。